

コバンウ今月のお知らせ vol.76

【最新の新設住宅着工件数と今後の見通し】

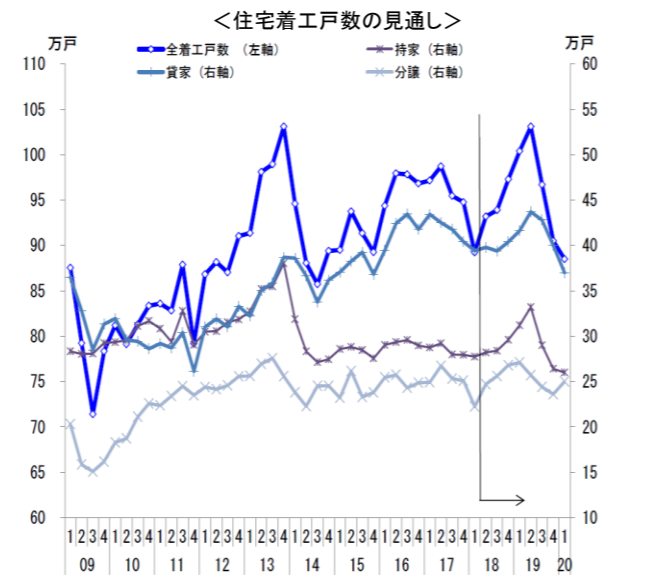
着工戸数は減少、床面積はプラスに転じる…2018年6月新設住宅戸数7.1%減(最新)
 国土交通省は2018年7月31日付で同省公式サイトにおいて、2018年6月の新設住宅戸数の動向(建築着工統計調査報告)を各種データとともに発表しました。それによれば2018年6月の新設住宅着工戸数は前年同月比では**7.1%減**の8万1275戸で、住宅着工の動向としては前年同月比で3カ月ぶりの減少となりました。
 具体的な内訳では持家が3.4%減と5か月連続の「減少」、貸家は3.0%減と「減少」、分譲住宅は18.8%減と全体的に減少の動きを示しました。細部まで見た項目別では公的資金による貸家の下げ幅がもっとも大きく36.2%減、分譲住宅のマンションが0.7%と多少ではありますが3カ月連側の増加という結果になりました。

○分譲: 首都圏マンションの販売価格と在庫水準は高止まり

分譲マンションの着工については低調な推移が続くと予想されます。足元の首都圏のマンション市場を確認すると、資材価格、人手不足による人件費、土地価格の上昇などを背景に販売価格が高止まりしています。また、デベロッパーが高額な超高層マンション(タワーマンション)の供給を増やしていることも、価格高止まりの要因の一つとみられます。タワーマンションの増加が今後も続くと思われる中で、販売価格は今後も高水準で推移する可能性が高いと思われます。タワーマンションの増加が押し上げ要因となるも、総じて見れば、販売価格と在庫が引き続き高水準で推移する中で、分譲マンションの着工は伸び悩むと思われる。

○持家: 横ばい圏の推移が続くも足元では持ち直しの兆し

持家に関連する指標には明るさが戻りつつある中で家計の住宅を取得する能力を示す住宅取得能力指数は、低金利環境や可処分所得が緩やかながら増加していることを背景に改善基調で推移しています。また、「経営者の住宅景況感調査」の住宅景況判断指数(戸建て注文住宅受注戸数)についても持ち直しの動きがみられます。少子高齢化や単身世帯の増加による持家需要の低下から大幅な増加はこの先見込みがたいものの、超低金利環境が下支えになることに加え雇用・所得環境の改善が家計に浸透していくなかで、持家は緩やかな持ち直し基調に復すると予想されます。



【再度ご確認下さい！ 運賃改定について】

○サンゲツ ・運賃改定の実施時期 平成30年5月21日ご注文分より

＜対象商品及び運賃＞

運送便名	商品区分	新運賃
路線便(※1)	壁素材	現在ご請求額より15%程度UP
	ファブリック材	現在ご請求額より15%程度UP
	接着剤・フェルト・ウレタン	現在ご請求額より15%程度UP
	床材(タイル系)	200円/個(離島・沖縄県は別途)
	床材(シート系)	1,000円/個(離島・沖縄県は別途)

(※1) 路線便・西濃運や佐川急便などで現場等に直接手配する便を指します
 壁装材 : クロス・リアテック・ガラスフィルム・モールド
 ファブリック材 : カーテン(生地・縫製カーテン・シェード・スタイル含)・椅子生地
 床材(タイル系) : カーペットタイル・塩ビタイル・巾木・その他副資材
 床材(シート系) : カーペット・長尺シート・クッションフロア・その他フロア・ステップ

【路線便締め時間 出荷日変更】

従来:15時締め → 10/1より 14時締め ※サンプルに関しては、翌日出荷となります！

○リリカラ ・運賃改定の実施時期 平成30年6月1日ご注文分より

＜送料改定対象商品＞

- ・クロス・カーテン(ファブリック類)・副資材・接着剤
- ・CF・タイル系床材(LYタイルは別途)

○OTOSO

- ・新配送費の実施時期 平成30年6月15日ご注文分より

＜運賃＞

- ・クロス・カーテン(ファブリック類)・副資材・接着剤 現在ご請求額より15%程度UP
- ・CF・タイル系床材(LYタイルは別途) タイル:200円/個 CF:1,000円/本

①基本配送費

同一お届け先商品金額合計
 〈上代〉50,000円以上 配送費無料
 〈上代〉50,000円未満 配送費1,500円

②特別配送費

配送費1,500円

対象商品 2.73m以上のカーテンレール類、別制作カーブレール

お客様より申し受ける配送費は以下の区分のいずれかになります		※1			
同一配送先商品金額合計	特別配送対象商品	区分	基本配送費	特別配送費	配送費合計
上代50,000円以上	なし	A	—	—	—
	あり	B	—	1,500円	1,500円
上代50,000円未満	なし	C	1,500円	—	1,500円
	あり	D	1,500円	1,500円	3,000円

【各社価格改定】

各社、塩ビ樹脂や可塑剤、ナイロン、ポリエステル繊維等の原価が大幅に高騰したことに加えて、物流関連のコスト増もあり商品の安定供給と物流サービス向上の為、取引価格の改定を決定しました。お客様にはご迷惑をお掛け致しますが、ご理解・ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。また、メーカーにより、価格改定の時期が若干異なりますのでご注意ください。

- 【サンゲツ】 平成30年10月1日(月)～ 壁紙・床材・カーテン 20%程度
- 【リリカラ】 平成30年9月21日(金)～ 壁紙・床材・カーテン 20%程度
- 【ルノン】 平成30年9月21日(金)～ 壁紙 20%程度
- 【トキワ】 平成30年10月1日(月)～ 壁紙 20%程度
- 【立川ブラインド】 平成30年8月1日(水)～→平成30年9月18日(火)～へ変更 カタログ価格に2,000円/台 加算
- 【ニチベイ】 平成30年10月1日(月)～ カタログ価格に2,000円/台 加算
- 【ヤヨイ化学】 平成30年10月1日(月)～ NP2000、2300、5000・TC-1・水性巾木糊スーパー・ホモタイト 10%～15%程度

【ロンシール工業】 平成30年10月1日(月)～ 床材 10%程度+別途運賃が掛かるようになります。

【シンコール】 平成30年10月22日(月)～ 壁紙・床材・カーテン 20%程度

【東リ】 平成30年6月1日(金)～ 値上実施されてます。

時期に若干のズレはございますが、ほぼ一斉に主要商品の値上げとなります。具体的な金額等は確定しておりませんが、おおよそ上記のような形となります。上記以外のメーカーでも今後値上げが予想されております。お客様方には、大変ご迷惑をお掛け致しますが、ご理解・ご了承の程、宜しくお願ひ申し上げます。ご不明点等ございましたら、弊社までお問い合わせ下さい。

【カーテンの遮光についての改定】

「遮光1級」を更に細分化

遮光1級のカーテン及び布製ブラインドを5段階に分類
 従来の表示基準遮光率99.40%以上の遮光性を有するカーテン用生地及び縫製カーテンに「遮光」マークを表示することができます。なお、表示の際には下記の表による等級(1級～3級)及び「照度に関する状態表現」を表記されます。従来、遮光率99.99%以上の「遮光1級」は「人の表情が 認識できないレベル」の暗さを担保していましたが、人の視覚は非常に敏感で、かすかな光も捉えることができることから、一般消費者が商品を選択する際の目安になるとして、市場の強い要望もあり「遮光」に対する「より厳密な機能表示」、をすることとしました。それによって、従来の「1級～3級」のうち「遮光1級」を更に「NIF法:特許 第5437308号」に基づき5段階に分類、表記することとしました。「遮光カーテンの遮光評価方法」は下記のようになります。

遮光1級(A++)イメージ



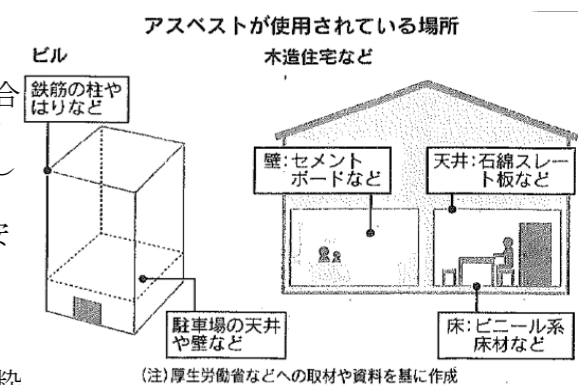
表記	目視度合(イメージ)	状態説明
遮光1級(A++)		生地からはほとんど光を感じません。
遮光1級(A+)		生地からわずかに光を感じます。
遮光1級(A)		生地から光を感じるが、生地の織り組織や色は分かりません。
遮光1級(B)		生地から光を感じ、生地の織り組織や色も分かります。
遮光1級(C)		生地全体は薄明るく見えるが、人の表情が識別できない暗さです。

【石綿不使用でも報告義務化へ】

厚生労働省は建築物の解体工事の際に事前に実施するアスベスト(石綿)使用の調査結果の届け出を厳格化します。現在は、使用していた場合のみに届け出る必要がありますが、使用していなくても義務付け、不自然な場合は立ち入り調査をします。石綿の存在を十分把握しないまま解体していた事例が頻発した為です。今後、解体工事の増加が見込まれる中、監視を強め現場の安全対策を促します。厚生労働省は、2019年中にも労働安全衛生法に基づく省令を改正する方針です。

厚生労働省は石綿の使用の有無にかかわらず事前調査の届け出を義務付けることで現場での安全対策を徹底させる方針です。

※日本経済新聞8/8号より抜粋





傷がつきにくいARシリーズにコインで傷をつけた跡を手で擦った様子

スリーエム ダイノック見本帳について

スリーエムは2018年6月12日より新製品225点を加え、ダイノックフィルムの見本帳を改定しました。注目の高機能マットシリーズは一般的なマット仕上げの問題である指紋の付き易さを独自の技術により解決し、より上質な素材感を表現することが可能になりました。Basic seriesでは発売からロングセラーとなっているFine woodへトレンドのグレーイッシュトーンの木目を拡充しました。さらに時間をかけて使い込まれた金属の風合いが特徴的なOxidized Metalなど新たなカテゴリーも発売しております。

また、傷がつきにくく美しさが長持ちするフィルムARシリーズと空気中の悪臭成分を吸着する消臭フィルムOAシリーズに関しては、同じ柄の品番を容易に探せるよう、品番変更をしています。

例/変更前:AR1249⇒変更後:SE568AR

反対に、同柄、似色色の機能製品がある品番には【■】印が記載されるようになりました。同柄で機能製品を探す際にご活用ください。

例/SE568■ ⇒(同柄で機能製品OAフィルムSE568AR)

タキロンシーアイ 不等辺2分割カット誕生

タキロンシーアイでは、この度お客様のご希望の幅でカットするサービス(有料)を開始致しました。200mm以上の幅で100mm単位でのカットが可能です。シート①とシート②を1本の紙管に梱包して出荷となります。

【受注条件】

長さ:1m~10mまで 納期:13:30までのオーダーで翌日出荷

価格:標準幅サイズの製品代+カット代

※カット代等詳細は、弊社までお問い合わせ下さい。

カットの都合上、10mm短い仕様となります。

(1.82m幅を①300mmにカットした場合、②は1,820-300-10mm=1,510mmとなります。



【建築基準法と消防法の違いをご存知ですか？】

毎年大きな火災が発生し、その都度多くの犠牲者が出ております。火災の原因は、人的な不注意・設備の不備等を含めても、防火対策の認識不足や知識の乏しさが占める割合が大きいと思います。

内装作業に関わる壁装施工管理者にとっても、仕事上最小限の建築基準法・内装制限の基礎知識を厳守することが義務付けられております。

さてここで本題ですが、『建築基準法』と『消防法』の違いを明確に答えることができますでしょうか？

壁紙を貼るのに詳しい知識を顧客に聞かれ説明することはめったにないから必要ない。という事はいけませんので、簡単ではありますが、説明をさせて頂きたいと思っております。

○建築基準法・・おもに建物の安全な構造という観点から建物の構造や設備などに規制を行っています。

○消防法・・おもに火災予防という観点から建物構造や設備などに規制を行っています。

簡単な説明だけでは分かりにくいと思いますので、身近な物でお話をさせて頂きますと、防災ラベル(床)や防火施工管理ラベルがあります。

建築基準法
対象となる建築物を定め、これらの建築物の壁・天井の室内に面する部分の仕上げに用いる内装材料の種類を制限する。(内装制限)



消防法
防火規制を受ける防火対象物を定め、そこに使用する絨毯類、カーテン類は、防火物品でなければならないとしている。



材料の呼称	防火材料	防火材料
性能規格	不燃材料/準不燃材料/難燃材料	防火性能
対象建築物	特殊建築物	防火対象物
対象物	壁および天井の室内に面する部分	絨毯等の敷物類、カーテン、暗幕、布製ブラインド、天井用合板、舞台等に使用する大道具の合板又は工事用シート
法・令	建築基準法/建築基準法施行令/建築基準法施工規則	消防法/消防法施行令/消防法施工規則
所轄官庁	国土交通省	総務省消防庁

【ハザードマップについて知ろう！】

近年異常気象により、大雨・洪水などが多発しております。直近では、7月に発生した西日本豪雨が記憶に新しいと思います。防災に対する、意識もたかまってありますが皆様はハザードマップというものの存在をご存知でしょうか？

ハザードマップ、あるいは被害予測地図とは、自然災害による被害を予測し、その被害範囲を地図化したものです。予測される災害の発生地点、被害の拡大範囲および被害程度、さらには避難経路、避難場所などの情報が既存の地図上に図示されている地図の事です。

ハザードマップを利用することにより、災害発生時に住民などは迅速・的確に避難を行うことができ、また二次災害発生予想箇所を避けることができるため、災害による被害の低減にあたり非常に有効です。国土交通省で公開しているハザードマップで自分の住んでいる地域でどのような災害が起きるかの予測「わがまちハザードマップ」を閲覧することが出来るため一度ご自身の住んでいる地域を調べてみて災害に備えるのもいかがでしょうか？次の記事では弊社でも取り扱いが可能な防災グッズもご紹介させていただきます。

国土省ハザードマップポータルサイト <https://disaportal.gsi.go.jp/>

【最新防災グッズ】

今年の西日本豪雨災害は記憶に新しい災害の一つで防災グッズを用意しておくことの重要性を感じた方々は多いでしょう。千葉県でもスロースリップ地震などいつ大きな災害が起きても不思議ではありません。その中であれも必要、これも必要と挙げてはキリがなく増えてしまいます。

例えばどれ程の水を用意すればよいのか？火を使うためにカセットコンロやガスボンベはどれくらい用意すればよいのか？など万全を目指すほどわからなくなります。現在自宅にある防災グッズをみて、これは古い、安っぽいけれどしっかり使えるのか？と不安になるものも多いのではないのでしょうか。

防災グッズは日々進化していきます。最新の防災グッズは驚くような機能をもったものや、複数の防災グッズが纏まったものなどとても優秀で多彩です。

○多機能ライト

災害時、電気が止まった時に必要となるものは夜間の明かりです。懐中電灯を持つているひとは多いのですが、電池が切れたら使えません。一方、ダイナモライトなら手回しで充電ができるので電池切れの心配はありません。このダイナモライト機能ライトがさらに優れたところは、ラジオ付き、サイレンも鳴らすこともでき、携帯電話、スマホの充電も可能だという点です。

○折りたためるヘルメット IZANO

防災グッズとして頭にすげうかぶものの一つがヘルメットです。しかし、無骨なヘルメットをわざわざ買うか？という躊躇してしまいます。収納スペースも必要、そこにお金を出すことをためらってしまう人も多いのではないのでしょうか。ところがこのIZANOなら、見た目もオシャレでかつ折りたためます。折りたためるのならヘルメットとしては強度が低いのでは？と思いますがプロ仕様の頑丈さです。約8cmの隙間があればしまう事が可能ですのでぜひ防災リュックなどの中に入れておくのもいいでしょう。



【新見本帳情報】



サンゲツ

8月30日 NT-700 発売

9月6日 H-FLOOR・ノンスキッド発売

リリカラ

10月 コントラクトカーテン 発売予定

【コバソウ休業日】



右記カレンダーの休業日が弊社休業日となります。お客様方にはご迷惑をお掛け致しますが宜しくお願い致します。

9月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

10月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			